

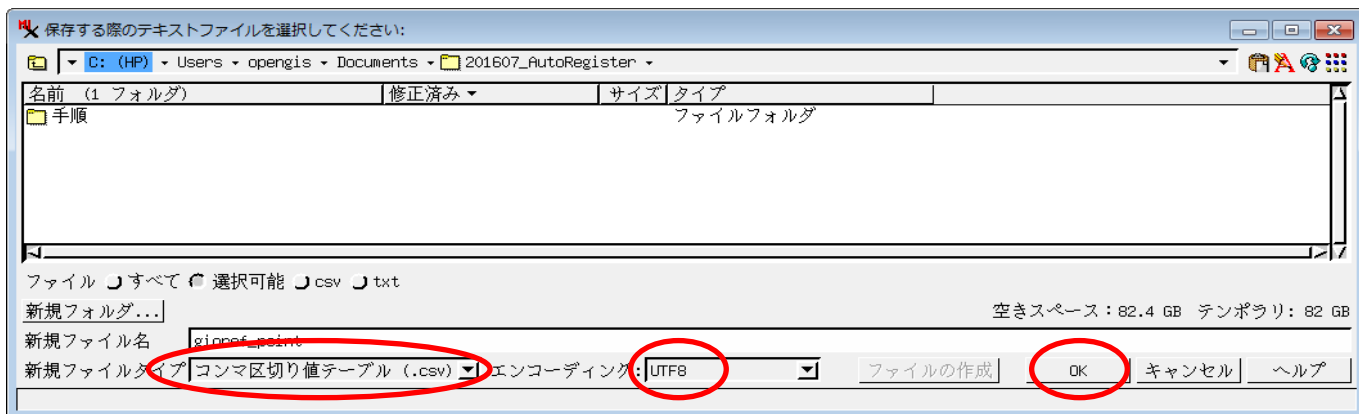
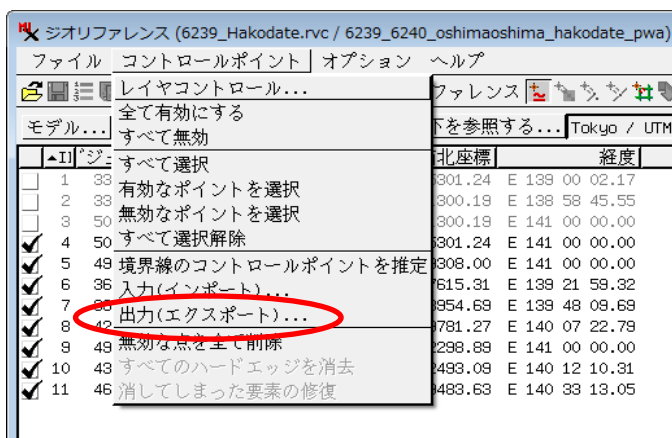
TNTmips Pro : コントロールポイントをエリアの異なる画像にコピーする

ジオリファレンス済み画像にある複数のコントロールポイントを、画像サイズやエリアの異なる他の画像にコピーします。コピー先画像は基本的なジオリファレンスがされている前提です。

(1) コントロールポイントを CSV ファイルに保存する

ジオリファレンス処理のメインウィンドウで、コントロールポイントのコピー元となるジオリファレンス済みデータを開きます。

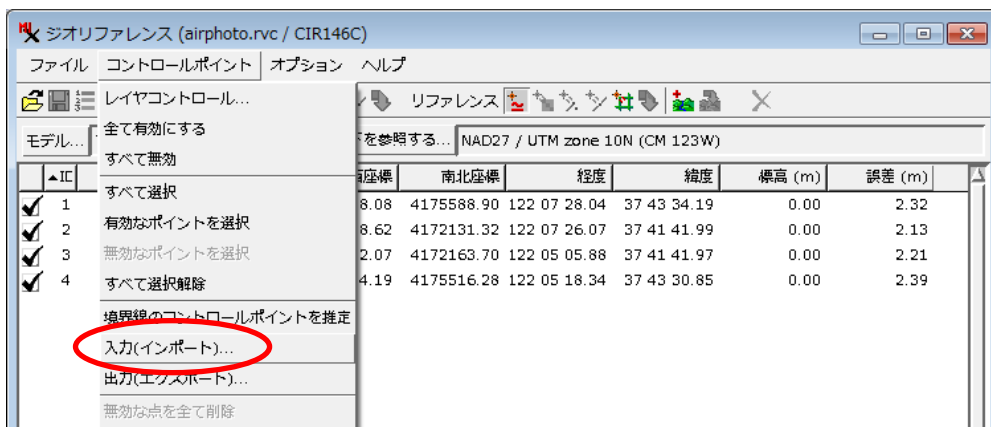
コントロールポイント > エクスポート > ファイル名を入れて、csv(UTF8)で保存



(2) ジオリファレンス入力ファイルを開く > インポート

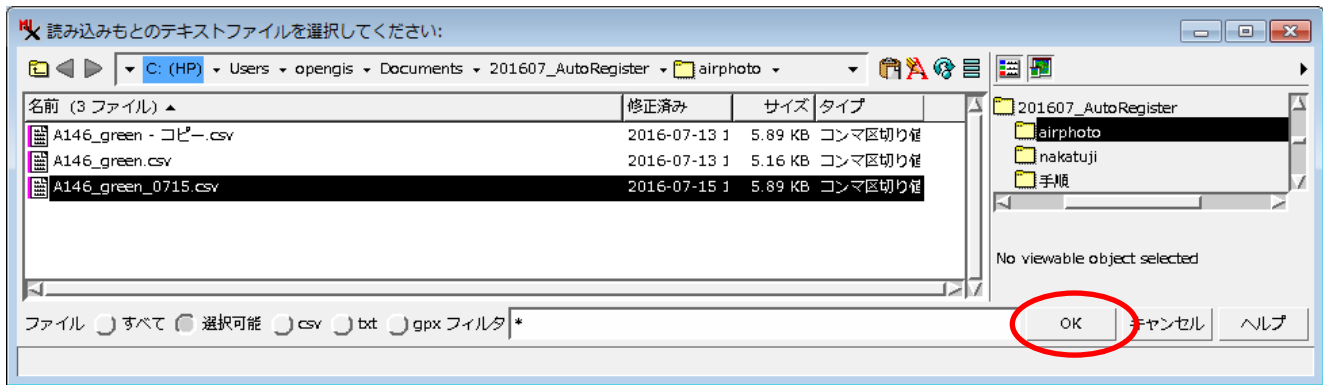
ジオリファレンス処理のメインウィンドウで、コントロールポイントの転写先となるデータを開きます。

コントロールポイント > 入力 (インポート) メニューを開きます。

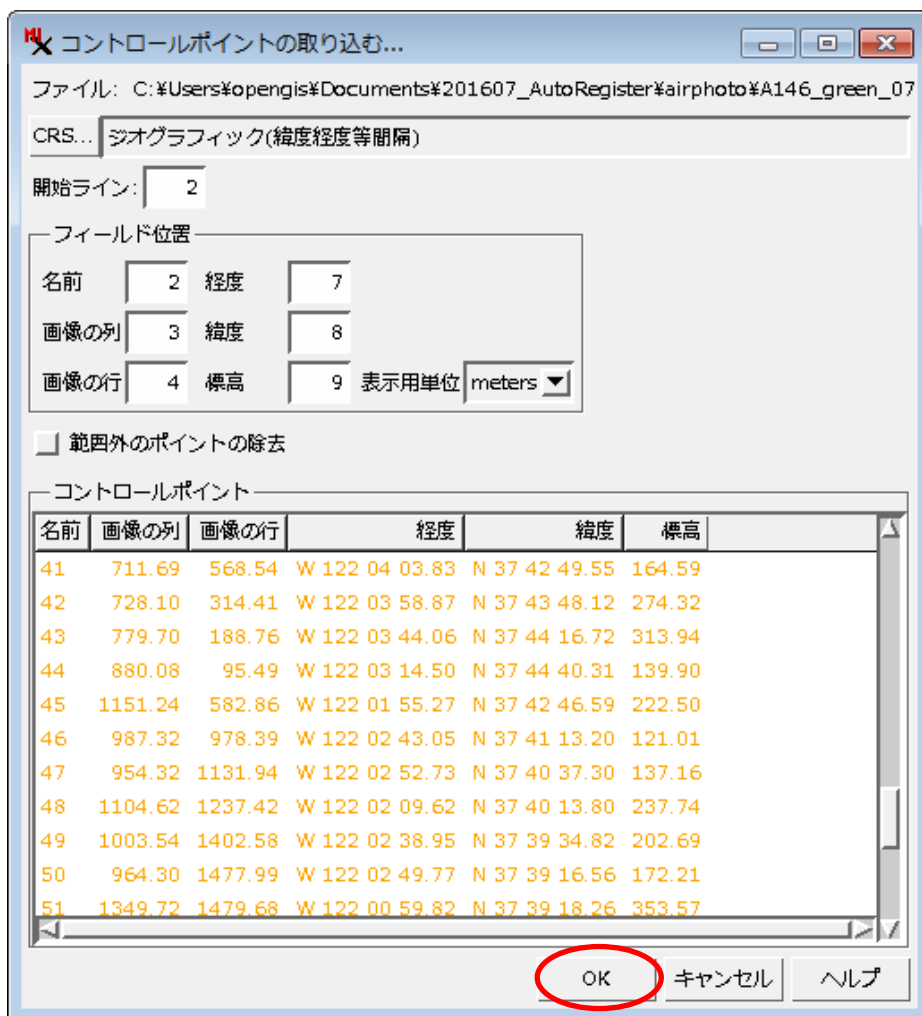


(3) CSV ファイルをインポートします。

ファイル選択 > (1)で保存した CSV ファイルを選択し [OK]



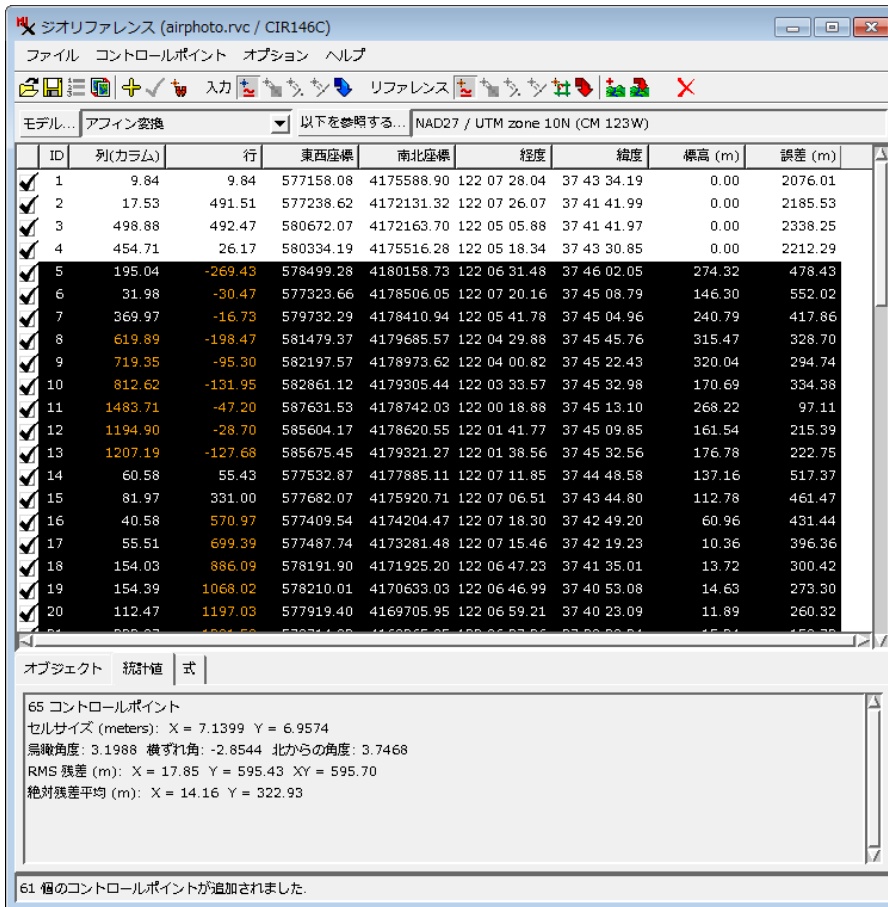
CRS、開始ライン、フィールド位置を指定します。[OK]でコントロールポイントが読み込まれます。



(4) 追加されたポイントの座標を修正します。

追加されたポイントを選択します。

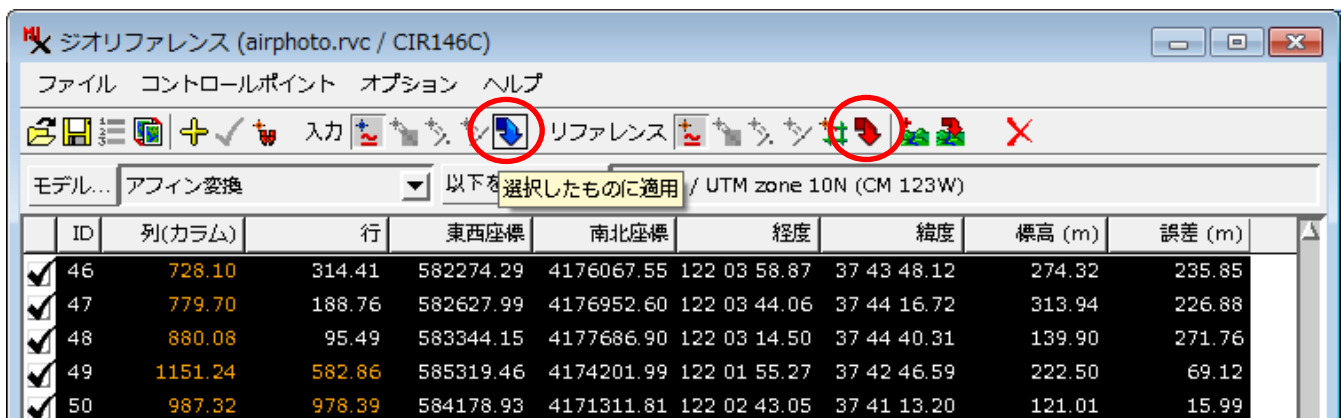
追加分の最初の1行をクリックして反転 → 最後の1行をシフトキーを押しながらクリック



画面上部の青もしくは赤の矢印で、

入力側の参照座標にあわせるか（青い矢印）、リファレンス側にあわせるか（赤い矢印）を指示します。

矢印をクリックするとポイント座標値が多少変わります。



保存して終了します。